

長野県水道ビジョン

平成29年（2017年）3月策定

令和5年（2023年）3月改定

長野県環境部

目次

第1章	はじめに	1
1	ビジョン策定の趣旨	
2	ビジョンの位置付け	
3	計画期間及び目標年度	
第2章	一般概況	3
1	地勢	
2	人口	
3	産業	
4	水資源	
5	水質	
第3章	水道の概況	8
1	水道事業等の数と経営主体	
2	給水人口と水道普及率	
3	事業の運営体制	
4	水源	
5	浄水方法	
6	給水量	
7	管路	
8	施設配置	
9	水道料金	
10	経営状況	
11	水道事業ビジョン	
12	貯水槽水道の衛生対策	
13	未普及地域の衛生対策	
第4章	圏域の設定	27
1	圏域区分の設定	
2	圏域の概況	
第5章	将来の事業環境の見通し	34
1	人口及び給水量の減少	
2	更新需要の増加	
3	災害リスクの高まり	
第6章	現状評価と課題	40
1	現状評価の方法等	
2	現状評価	
(1)	水道サービスの持続性	
(2)	危機管理への対応	
(3)	安全な水の供給	
3	課題（まとめ）	

- 1 基本理念（県内水道のあるべき姿）と基本目標
- 2 取組の方向性と具体的方策
 - (1) 持続可能な水道事業経営（持続）
 - 取組の方向性1 健全な財政基盤の維持
 - 取組の方向性2 計画的な施設更新と最適化の推進
 - 取組の方向性3 技術基盤の継承、確保
 - (2) 災害に強い強靱な水道の構築（強靱）
 - 取組の方向性4 水道施設耐震化の推進
 - 取組の方向性5 危機管理体制の強化
 - (3) 安心・安全な水道水の供給（安全）
 - 取組の方向性6 水源保全対策の強化
 - 取組の方向性7 水質管理水準の向上
 - 取組の方向性8 水道利用者及び小規模水道等における衛生対策の推進と民営水道対策の検討
- 3 広域連携の推進
- 4 小規模水道の基盤強化に向けた対応策
- 5 先進的な取組事例

- 1 関係者の役割分担
- 2 フォローアップ